

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	頭頸部再建における ciNPT (closed incision Negative Pressure Therapy) の有用性に関する研究		
1. 研究の目的と方法	本研究の目的は、頭頸部再建（頭頸部は食事、会話、呼吸といった生活に重要な組織があり、切除によって大きな欠損を生じた場合、そのままでは食事、会話、呼吸に重大な障害がもたらされるため、体の他の部分から皮膚、皮下組織、筋肉、骨などを移植して欠損部を修復すること）の手術を受けた患者さんの創部に対して ciNPT（手術切開部閉鎖創に陰圧をかけるという予防的な治療であり、創部の引き寄せ、浸出液と感染性物質の除去、外部汚染源からの防御という効果があります）が有用であるかどうかを明らかにすることです。 CiNPT 使用群と非使用群で術後 30 日以内の創部合併症を比較します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029 年 5 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2018 年 1 月 1 日～2024 年 5 月 27 日の間に東京慈恵会医科大学附属病院にて頭頸部再建手術を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢や性別などの患者基本情報、疾患名や手術名などの疾患情報、合併症の数、種類、重症度などの評価項目	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座
		氏名	平山晴之
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。  情報の利用開始予定日：2024年9月中旬頃より
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：助教 平山 晴之（ヒラヤマ ハルユキ） 電話番号：03-3433-1111（内線 9240） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。